

職場体験で働くことの喜びや
厳しさ実感しました

古川中学校では、働くことの喜びや厳しさを体験し、広い視野をもつことで、生徒が生き方を考えるきっかけとするため、毎年、職場体験を行っています。

今回の職場体験では、6月29日から7月1日まで、古川中学校2年生194人が、12の分野、62の会社や事業所に分かれて貴重な体験をしました。

そのうちの1つの班では、6月29日・30日の2日間、化女沼の近くにある古川出土文化財管理センターで職場体験を行



▲センターの職員から指導を受け、土器の洗浄を行う生徒たち

いました。

管理センターは、市内で出土した遺物や発掘調査の記録写真や報告書の、整理・保管などを行っています。

生徒たちは、2日間にわたって、縄文土器の土を洗い流す洗浄作業、かけらを組み合わせる接合作業、模様を写し取る拓本作業を行いました。

約400個もの壊れやすい大小さまざまな土器のかけらを、1個1個丁寧にブラシで洗い、細やかな作業の連続で仕事の大変さを実感していました。

この記事はぼくたちが作成しました



市役所で広報紙づくりを体験した、古川中学校2年生の丹野利樹くん(写真・右)と我妻虎ノ介くん(写真・左)。取材から編集まで、ひととおりの作業を体験しました。

平成28年度大崎市優良工事表彰状授与式
土木部門6件、建築部門4件、設備部門2件

7月5日、平成28年度優良工事表彰状授与式を行いました。市が発注し平成27年度に完成した、道路の舗装や修繕、建物の建設や改修、設備工事のうち、特に施工の取り組みが優秀で、他の模範となる工事を選択し、品質の高い工事を行った施工業者11社に、伊藤市長から表彰状が授与されました。



▲土木部門 優良事業者の皆さん



▲建築・設備部門 優良事業者の皆さん

平成28年度優良工事・優良業者	
土木部門	東北ニチレキ工事㈱ 大崎営業所
	平成27年度三本木地域市道蟻ヶ袋線舗装修繕工事
	㈱加藤建設
	平成27年度田尻地域通木地内外2箇所排水路整備工事
	世紀東急工業㈱ 古川営業所
	平成27年度古川地域生活道舗装修繕工事(その1)
	我妻建設㈱
	平成26年度市道新幹線東線(新幹線東線橋)橋梁耐震補強補修工事
	㈱富士土木
	平成26年度市道駅南11号線(外4路線)舗装工事
建築部門	㈱荒谷土建
	平成27年度三本木地域市道沖高柳線舗装修繕工事
	㈱村田工務所
	平成27年度大崎市役所東庁舎改修工事
	㈱藤山工務店
	長岡小学校水泳プール耐震化改修工事(建築)
設備部門	㈱荒谷土建
	岩出山小学校屋内運動場大規模改造工事(建築)
	㈱仙北建設
	真山体育施設建設工事(建築)
	㈱ダイマル
	平成27年度大崎市役所西庁舎空調設備更新工事
	㈱協栄工務店
	中山コミュニティセンター建設工事(機械)

Discover Osaki

地域発 お・ら・ほ・の・ま・ち

自分の住む地域を「おらほ」というと、親しみや愛着を感じませんか。おらほの地域づくり、おらほの隠れた名所、おらほの美味しい特産品、おらほの伝統のまつり、おらほのイベント……。そんな、愛してやまない「おらほの地域」を発信します。



古川発

しっかりと大地に根を張るささ結

7月12日、市内各地域の農業者20人が参加し、ささ結の栽培現地検討会が行われました。

環境への配慮や食味を重視し、昨年よりも栽培基準が厳格になったささ結ですが、今年は昨年よりも多い市内約35ヘクタールの田んぼに作付されています。



▲まっすぐ伸びるささ結。収穫が楽しみです

検討会場となったほ場で作付をしている齋藤武康さんは、「ささ結の作付は2年目。倒伏もないし、作りやすい品種だと思う」と話してくれました。

ささ結は、あっさりとして食べ飽きないササニシキ系の新品種として開発されました。近年では、日本各地でブランド化を目指した新品種が発表されており、そのほとんどが粘りの強いコシヒカリ系の品種です。その一方、ささ結は、希少なササニシキ系の品種として注目されています。

松山発

6年ぶり、流水を楽しむカヌー体験

7月15日、松山下伊場野水辺の楽校親水公園で、下伊場野小学校の全校児童24人がカヌー体験を行いました。

同校の児童が鳴瀬川でカヌー体験を行うのは6年ぶり。東日本大震災で堤防が崩壊したため、震災以降は小学校のプールで体験を行っていました。初めは思い通りに動かせないカヌーも、慣れると自在に動かせるようになり、「もっと乗りたい」と川遊びを楽しんでいました。また、救命胴衣を着た児童たちは、川に入って大はしゃぎ。上流に向かって行進したり、肩まで水に浸かったまま足を浮かせて流されたり、川の流れや冷たさを肌で体験していました。

大崎発

投票の重み、選挙事務作業で実感

7月10日、第24回参議院議員通常選挙で、古川工業高校の生徒が、投票事務を体験しました。

これは、選挙権が18歳に引き下げられたことを受け、選挙に親しみを持ってもらおうと市選挙管理委員会が初めて実施したものです。

参加した19人の生徒は、古川・松山・三本木・岩出山・田尻の5カ所の投票所に分かれ、受け付けと投票用紙の交付を行いました。

参加者の一人、佐々木 柚希さん(高1)は、中学校の生徒会で選挙管理委員として活動したことから、選挙事務に興味を持ち応募したそうです。「中学校ではなかった厳格な雰囲気を感じた。自分が選挙権を持ったときにはぜひ投票したい」と話し、ミスが許されないひとつひとつの作業に、重みを感じたようでした。



▲受付を担当した佐々木さん。投票者に元気にあいさつしていました



▲投票用紙交付を担当した内海さん。一人一枚数え、慎重に対応していました



◀川の流れに向かっていったり、流れのままに進んだり、初めてのカヌーを楽しんでいました



▲加護坊山のあじさい(7月16日撮影)

30日	29日	27日	23日	19日	17日	16日	12日	11日	10日	6日	5日	3日	1日
●NHKのど自慢 三本木ひまわりまつり (8月14日)	●NHKのど自慢予選会 生徒会サミット	●第17回おおさき中学校 生徒会サミット	●笑いフェス(鹿島台)	●大崎市農業委員会総会 31日	●熊本地震災害支援職員 派遣第6班出発(7月 31日)	●第35回学童相撲大会 (三本木)	●ささ結栽培現地検討会 開校式	●熊本地震災害支援職員 派遣第5班出発(7月 24日)	●参議院議員通常選挙	●大崎市道路クリーン キャンペーン出発式	●大崎市優良工事表彰 授与式	●古川日曜朝市開会式	●第37回少年の主張大崎 地区大会 ●大崎市社会を明るくす る運動推進大会

2016
7月の主な出来事